

龍ヶ崎市立中央図書館情報管理システム評価表

項番	審査項目			主な評価のポイント	配点
	大項目	中項目	小項目		
1	基本事項	事業者の概要	経営状態、図書館システムに対する企業理念等	・今後継続して業務を遂行していく上で、信頼性、安全性がある。 ・担当するSEの資質が高い。 ・サービス拠点の所在地。 【統一評価】	50
2			公共図書館システムの導入実績	・公共図書館システムの導入の実績がある。 【統一評価】	
3	システム構築	提案する図書館システム	システムの概要（機器及びネットワーク等の構成）	・稼働環境の調査・分析がされている。 ・パッケージ標準機能における対応、運用改善による対応等の提案が明確にされているか。 ・ハードウェア、ソフトウェア、その他付随する機器については、コストパフォーマンスにすぐれ必要な機能を有する提案がされている。 ・機器の納入、設置、運用について、仕様書を十分に理解した提案がされている。	120
4			システムにおける個人情報保護の考え方	・システム内の利用履歴データについて、保存の考え方・運用時の閲覧制限について提案がされている。 ・個人情報の閲覧制限について提案がされている。	
5			提案コンセプト、システムの特徴	・当該構築目的を理解した提案がされている。 ・仕様書の内容に沿った提案がされている。 ・事例や実績を踏まえて提案がされている。	
6			導入効果	・導入により具体的な市民サービスの向上が図られている。 ・導入により、導入主体である市に、明らかなメリットがある。	
7			データセンターの構成、設備	・仕様書別紙2「図書館システムデータセンター設備要件確認表」による	
8			データ移行の手法	・現行データを移行するための具体的な提案が、正確性や安全性が確保された形でなされている。 ・現在のシステム運用に支障がないよう十分検討されている。 ・データ移行について事前に市と協議する内容やスケジュールが提案されている。	
9			スケジュール	・図書館の開館に影響しないスケジュールが提案されている。 ・職員に負担のないスケジュールが提案されている。 ・移行期間に行う蔵書点検の日程を考慮したスケジュールが提案されている。	
10	人員配置	・人員配置や従事期間について提案されている。 ・予定従事者の同業務を手掛けた実績や公的資格は、担当者としてふさわしいものである。			
11	セキュリティ	セキュリティ対策	・データセンターにおけるセキュリティ対策が具体的に提案がされている。 ・端末におけるセキュリティ対策が具体的に提案がされている。 ・システム運用期間中の継続的なセキュリティ対策への提案がされている。	25	
12	運用・保守	稼働時の支援体制	・稼働時に、適切な人員が必要数サポートを行う提案がされている。	150	
13		導入後の保守体制	・図書館システムに関する当市の要求事項（問い合わせ、要望、検討依頼等）に対する提案が受入体制や当市への回答・報告体制が提案されている。 ・保守要員の待機する拠点が当市に近く、妥当な時間以内に作業着手が可能である。 ・保守の内容が明確に定義された提案がされている。 ・運用期間中の図書館システムのバージョンアップ、その他使用する図書マークの変更など運用時の変更に対応する提案がされている。 ・原則として24時間365日のサービス提供を行う提案がある。		
14		ヘルプデスクの考え方	・専門でサポートを行うSEの体制が整備され、担当するサポートSEは、信頼できる実績がある。		
15		障害対応	・ハードウェア、ソフトウェア、データベース等に起因する図書館システム障害について、状況調査、関連部署への展開、復旧、恒久対策、状況の報告等について提案がされている。 ・適切な目標対応時間が設定されている。		
16		研修・教育	・中央図書館指定管理者職員、コミュニティセンター職員、本市職員に対し、職務に応じた研修の提案がされている。		
17	その他、稼働後のシステムを有効に活用するためのサポートについて	・定期的な会議の開催の提案など。 ・システム機器の安定稼働のため、常時の保守体制及び緊急時の迅速な対応の提案がされている。 ・活用しやすい操作・運用マニュアルについて提案がされている。			
18	提案を希望する事項	コミュニティセンター図書室・貸出窓口のシステム運用とサポートについての考え方	・コミュニティセンターに対する有効な機器の設定について提案がされている。 ・コミュニティセンターに対する有効なサポート体制について提案がされている。	100	
19		電子図書館への対応	・OverDrive社の電子図書館との連携について提案がなされている。		
20		トーハンMARCへの対応	・トーハンMARCの使用についての提案がなされている。		
21		将来のサービス拡大に対応可能なシステムについての考え方	・ICチップの導入について有用な提案がなされている。 ・マイナンバーカードの利用について有用な提案がされている。 ・その他、有用な提案がされている。		
22	その他		・システムの特長を活かしたHPの作成の提案がされている。 ・契約満了時のデータ移行について、次期事業者への協力体制等の提案がされている。 ・その他、本業務の目的を達成するための有用な提案がされている。	25	
23	プレゼンテーションとヒアリング		・説明内容がわかりやすい。 ・資料が見やすい。 ・質疑に対する説明内容が的確である。	15	
24	デモンストレーション		・画面が見やすく、操作しやすい。 ・操作ミスを防ぐ工夫がある。 ・OPAC画面は、分かりやすく親しみやすいデザインである。	25	
25	技術評価	機器要件	要求機能への対応	・仕様書別紙1「図書館システム機能要件確認表」による	30
26			その他の対応	・仕様書別紙1「図書館システム機能要件確認表」による	
27	価格評価	見積額	【統一評価】		60
合計					600